

令和6年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立住吉小学校

全国学力学習状況調査（小学校第6学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	学校の取り組みを紹介する内容を【和田さんのメモ】にどのように整理したかについて説明したものとして、適切なものを選択する。	61.70%	全14問中10問が全国及び東京都の値を上回った。質問紙調査の国語に関する項目でも、全国や東京都と比較してもほぼ全ての項目で肯定的な回答が高い結果であった。児童の興味・関心を大切にし、相互の学び合いが充実するように指導改善に努めていることが成果につながっていると考ええる。	話すこと・聞くことに関する問題や言葉の特徴や使い方に関する問題の正答率が低い傾向にある。言葉一つ一つを大切に読んだり、聞いたりすることや、そこから考えたことを伝える活動を学習の中で意識的に設定し、学習内容が身に付くよう指導する。
	【高山さんの文章】の空欄に入る内容を、【高山さんの取材メモ】を基にして書く。	60.00%		
	【物語】の一文の中の「かがやいています」の主語として適切なものを選択する。	53.30%		
	【原さんの読書の記録】の空欄に入る内容として適切なものを選択する。	71.70%		
算数	直径22cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く。	30.00%	全16問中8問が全国及び東京都を上回った。習熟度別編成の少人数指導により、児童のつまづきに向き合い、自分の考えをもったり、それを伝え合ったりすることで学習内容の理解を高めることを大切にしていることが、成果につながっていると考えられる。	全体的にみると、思考・判断・表現の観点に関する問題の正答率で低い箇所が見られた。図・式・言葉を関連付けながら多面的に考える習慣をつけ、友達の考えと自分の考えを比較しながら学びを深めてくことができるよう指導する。
	家から学校までの道のりが等しく、かかった時間が異なる二人の速さについて、どちらが速いかを判断し、その分けを書く。	45.00%		
	折れ線グラフから、開花日の月について、3月の回数と4月の回数の違いが最も大きい年代を読み取り、その年代について3月の回数と4月の回数の違いを書く。	45.00%		
	示された桜の開花予想日の求め方を基に、開花予想日を求める式を選び、開花予想日を書く。	60.00%		